

青指ニュース

第145号

発行者

河内長野市青少年指導員連絡協議会
広報部<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>

学びの森 (8月2~4日)

今年の学びの森は、私事ながら我が子の出産と時期が重なり、事前に実行委員会が開催できず、青指の皆さんにご心配とご迷惑をおかけしました。

また、当日、台風が二つも来てしまい、3日間とも雨のため、キャンプファイヤーは中止、鬼踊りは参加見送り、3日目の撤収まで雨に見舞われました。このため、備品が乾かせない、雨を避けて食事の準備等や事業をするため荷物を置く場所がなくなる、など大変な事態に陥りましたが、そんなことにおかまいなく、子どもたちは雨でも外で遊び、暑くなかったのでバテずに元気でした。

現地では、川の増水によりお茶を沸かす場所の確保やドラム缶風呂の設営が例年どおりにはできなくなりましたが、スタッフのおかげで場所が確保できた上、ドラム缶風呂の土台に至ってはプロの職人さんの仕事のように設置されていました。

班スタッフさんも、雨の中の子どもたちの世話を休める暇もなく本当にしんどい目をしていただ

きました。

これまでに皆さんと積み重ねてきた経験があったからこそ、「この洞川(というフィールド)ならこうしよう」「例年の流れでいけば、次はこうやな」と、雨が降り続く中、私も自信を持って対応することができたと感じています。

組織というものは、いろいろな価値観、特技を持った方が集まることで分厚い層を成し、同じ方向にまとまることでその力を発揮するものだというところを、今年の学びの森で改めて痛感しました。本当にありがとうございました。(実行委員長)



心肺蘇生法(AED)講習会 (6月29日)

8月の「学びの森」「ジュニアキャンプ」を控えて、6月29日(日)キックス大会議室でAED講習会を実施しました。

最近は設置場所も増えて操作方法習得はボランティア活動では必須になっていますので、参加者青指17名リール4名計21名は、消防署の方

ら講義を受けた後、2班に分かれ人形とAEDを使って真剣に実技実習を受けました。

事故発生時は「複数で対応する」「あわてず冷静に」「救急車到着まで蘇生活動を続ける」ことが、人命救助につながることを実例をあげて説明いただき重要性を再確認しました。

ADHDについての研修会 (7月27日)

7月27日(日)「つながる、つなげる、ひろげよう」をテーマに高向小学校の奥田教頭より特別支援教育の話を聞きました。

私達青少年指導員が子どもたちと関わるなか、LD(学習障がい)、ADHD(注意欠陥多動性障がい)、アスペルガー症候群などの発達障がいの子ども達とどう接すれば良いのかを学ぶ為の研修でした。

研修前は何か特別な関わり方をしなければいけないのか?と考えていましたが、そうではなく、子どもが今何に困っているのかに気づき、子どもの視点に立ち、その困っていることをどう説明したら子

ども自身が納得できるかを考えながら接すれば良いということでした。

言葉にすると簡単なようにも思えますが、先生の経験の中でも、若い頃と今とは違った関わり方になると話されていました。

その関わりが家族から幼稚園、幼稚園から小学校、中学校とどんどんつなげ、地域や社会にもひろげて行き、子どもが自立できるよう皆でサポートすれば可能性がどんどんひろがります。

困っているのは子どもという事を頭におき、その子ども一人一人に合った関わり方をしなければならぬのだと思いました。

ジュニアキャンプでリーパル大活躍！(8月23~24日)

この事業の前にあった学びの森が雨ばかりだったので、なんとか晴れてほしいという思いで今年のジュニアキャンプはスタートしました。

たくさんのお申し込みがあったのですが、抽選し参加者 69 名、スタッフ 50 名で、スタッフの内訳は青指 31 名、リーパル 10 名、一般リーダー 4 名、中学リーダー 3 名、事務局 2 名でした。

バスで「滝畑ふるさと文化財の森センター」に着いて、オリエンテーションから始まります。初めて顔を合わせる不安の中で自己紹介や名札作り、ゲームなどで気持ちがあがっていきます。その頃スタッフは空を見上げていました。なんとかプールのプログラムをしたかったのです。

当日はいつ雨が降ってもおかしくないお天気でしたが、なんとかプールも実施することができました。

夕食後、夜はキャンプファイヤーで盛り上がりました。帰り道、裏方のおじさんたちが作ってくれた「とも」のろうそく文字が橋の上から見えました。

2 日目はクラフトです。「ビー玉迷路」を作りま

す。リーパル達が綿密な準備をし、作成してから対戦するまでを予定していました。

しかし、説明の紙は配布されたものの、詳しい説明が無かったので、班スタッフも子どもたちもどうしていいかわからず、しばらくは……の状態が続きました。その結果、与えられた時間では作るのがやっとなりました。リーパルも私達も常に反省です。

そのあとは定番のカレーライスの昼食です。食べ終わって片付け始めたころ、すごい雨が降り出しました。でも、バスに向かう頃は雨もやみ、すべてのプログラムを実施することができました。めでたしめでたしです。



南河内ブロック青少年指導員親睦交流会 (9月28日)

今年は藤井寺市が当番で、河内長野市からは 16 名が参加しました。

藤井寺市は大阪府・堺市・羽曳野市とともに、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を目指して古墳群の保存・継承や歴史と文化を活かしたまちづくりに取り組んでいるとの説明があり、各市町村混合班に分かれて、藤井寺市観光ボランティアの会の方々の案内で約 2 時間かけて近隣の古墳めぐりをしました。

案内について歩き、各古墳での説明を聞いているので、同じ班になった他市町村の青指の方々とは見学場所の感想など短い言葉をかわす程度の交流でした。それでも、上まで登る事ができ二上山やあべのハルカスが見える眺めの良い古室山古墳は良く整備された林や草地が遠足場所に最適と感じまし

たし、赤面山古墳は高速道路の高架下であり、橋桁が古墳を避けて一本飛ばされていることや真上の道路もアーチ状に勾配がつけられている事など説明をうけないと古墳と気付かない場所など楽しい内容のウォーキングでした。

おまけで神社の境内を横切る近鉄電車の線路も案内して頂きました。帰りは道明寺天満宮敷地内で開催されていた手作り市の個性なお店をついでに見て回りました。お天気が良すぎて汗ばむ陽気の中参加された皆様、お疲れ様でした。



音フェス開催迫る！

第 23 回音フェス参加グループは、latte、The BooBs、Freedom!、The Remember's、ロクデナシ、Sprite、Coke、atakamo、DoRiA、CATWIMPS、クールミスト、大阪大谷大学アカペラ部の 12 グループです。

今までに参加してもらったことのないジャンルのアカペラのグループが参加してくれるので、楽しみにして下さい。

企画に参加グループから 1 名、一般から 1 名参加していただいております。9 月 7 日に全体説明会と第 1 回全体練習を 11 グループ参加で行いました。全グループが協力的でスムーズに進行することが出来ました。

今後、11 月 9 日 (日) に全体練習、11 月 15 日 (土) に前日リハーサル、11 月 16 日 (日) に青少年音楽フェスティバルの予定です。リハーサル、本番ともぜひ見に来て下さい。

長野中学校区

長野商店街夜店に参加

7 月 26 日 (土) 長野商店街の夜店にやきそばで参加しました。

夕方、明るい時間は人出はまばらでしたが、暗くなるにつれて多くなり、やきそばも売れ始め、最後は大きな声で呼び込みをし、何とか完売しました。

ちょっと寂しくなっていた、駅前の商店街がこの日は、子どもたちのにぎやかな声が響いていました。



千代田中学校区

さつまいも畑の手入れ

千代田中学校区では、年間 10 回の楽習室のうち、春の「さつまいもの苗を植えよう」と秋の「さつまいもを収穫しよう」を青指が担当しています。

9 月 7 日 (日) は、6 月 8 日 (日) に苗植えをしたさつまいも畑を青指のメンバーで手入れしました。雨が心配されましたが、前日までの雨は上がり、絶好のコンディションとなりました。

午前 10 時より、蔓はがしと草引きをしました。蔓はがしとは、横に伸びて根を張った蔓が根のどこ

ろに芋を作ろうとして栄養を分散させるので、それを防ぐために、蔓を引きはがして畝の中央に乗せていく作業です。午前中には作業を終え、昼食はバーベキューをして交流を深めました。

11 月 2 日 (日) の収穫の日が楽しみです。11 月 9 日 (日) には千代田バラエティーフェスタ (於：千代田小学校) もあり、11 月は行事が目白押しです。



東中学校区

合同パトロールに参加 7 月 20 日 (日)

三日市小学校盆踊り (青年団主催) に、東中学校区青少年健全育成会指導活動部のパトロールに、青指のメンバーが加わっての合同パトロールを実施。

午後 7 時 30 分に各集合場所に集まって、徒歩で三日市小学校へ。午後 8 時に指導活動部部長の挨拶の後、小学校のグラウンドとその周辺を約 50 分程パトロールをしました。

夜の小学校での盆踊りということで、子どもたちが多く集まり、体育館も開放してもらっているので、子どもたちも体育館で大はしゃぎで遊びまわっていましたので、学校周辺の暗がりでも遊ぶ子どもたちもいないので、パトロールも何事もなく終了しました。

8 月 16 日 (土) 健全育成指導活動部主催の楠台夏まつりパトロールに参加しました。

ここは、東中学校前の公園で、盆踊りと抽選大会、中学校の一部でいろんな催し等があり、沢山の子もたちが参加しての夏まつりでした。

午後 7 時 30 分に集合して、東中学校周辺を 40 分程パトロールしました。

楠台夏まつりと同時に地蔵尊まつりも行われています。場所は中学校より西側約 500m にありますが、パトロールに廻った時には、撤収の準備してたのでひっそりとしていました。次に、くすのき幼稚園の下にある公園まで行ったのですが、ここも誰もいなかったけど、補導員さんの話では、公園のトイレも若者たちがいたずらで壊したりして迷惑している所になっていると、言っておられました。この日のパトロールも何事もなく終了しました。



西中学校区

楽習室「バルーンアート」9 月 13 日 (土)

天野小・高向小・合同で実施しました、当日は子ども・保護者合わせて 40 名の参加があり、両校の先生方も加わって、総勢 50 名を超える参加者になりました。

作品指導はリーパル 3 名と、青指森浦さんの息子さんに担当してもらい、青指メンバーはひたす

ら風船作りに追われ、用意した 500 本の風船は 2 時間あまりでなくなって、大盛況のうちに終了しました。



加賀田中学校区

納涼映画祭

今年度も7月19日(土)に、納涼映画祭が石仏小学校で開催されました。育成会主催の夏のイベントで、青指はソースせんべい600枚・ラムネジュース600本を販売致しました。午前中小雨が降ったりしたせいもあり、夕方は暑さが和らぎ過ごしやすい映画祭となりました。今年大ブレイクした人気の映画でもあり、昨年より多くの家族連れで賑わいました。模擬店に買いに来る子ども達も、ずいぶん大きく成長をうかがえるのも地域のイベントの良いところではないでしょうか。双子の兄弟が立派なお兄ちゃんになっていたり、かわいかった女の子も立派なお姉さんになっていたり、青指活動ならではの醍醐味のようにも感じます。嬉しい反面、地域の高齢化もうかがえ、イベントの準備や片付けなどが難しい反面もあります。

加賀田地区連合盆踊り

8月17日(日)、加賀田地区連合盆踊りが、加賀

小学校の運動場にて開催されました。加賀田地区の範囲は広く連合町会として、大勢の人たちで盆踊りが開催されました。運動場の真ん中に櫓を設置し、提灯が隅々まで吊られ夏のイベントのひとつとして、地域の方々に愛されています。青少年指導員と健全育成会の方が協力して、模擬店を出して盆踊りを大いに盛り上げました。青指では、ソースせんべいとおもちゃを販売しました。例年おもちゃは光る刀や光る指輪、スティックなど光り物でまともであり、楽しみに買いに来られます。今年は、妖怪ウオッチキャラクターが特に人気があり、とても早く完売となりました。

盆踊りは、河内音頭など誰もが小さい頃から馴染みの踊りが多く、子どもから大人まで楽しんでいる光景が微笑ましく目に焼き付きました。



南花台中中学校区

「こども祭り」に参加

8月1日(金)に南花台ふれあい夏祭りの「こども祭り」が行われ、校区青指は恒例の「輪投げ」で参加しました。

景品としてこどもの気持ちになって選んだいろいろな「お菓子」を用意し、一人当たり3個の「輪」を投げて、棒に入った「輪」の数によって貰える「お菓子」の数が変わるだけの簡単なルールで行いました。

「こども祭り」が午後4時から始まると、チケットを持った子ども達が次々とやって来て、午後6時の終了までに300名以上の参加がありました。

保護者に連れられて参加した小さい子どもには、投げる位置を近くして入りやすいようにしたので、全員に輪投げを楽しんで頂けたと思います。

翌日の「本祭り」には「くじ引きの店」を出店する予定でしたが、朝からの雨のために中止となり、残念でした。

例年、キャンプ事業「学びの森」と重なるため、校区青指は2つのグループに分かれて大忙しですが、こども達の笑顔から「若さ」、「幸せな気持ち」を一杯貰っています。



美加の台中中学校区

楽習室「バルーンアートに挑戦」

6月28日(土)

美加の台中中学校のラーニングスペースにて実施、小中P・育成会もスタッフで協力してくれました。事前に青指辻さんが、小学2年生の授業でバルーンアート名人の技を披露していることもあって、人気上々！大勢の親子が参加しました。全体に向けてのレクチャーのあと、初心者と経験者のグループに別れ、レベルに応じた作品に取り組みました。子どもたちの習得ははやく、風船のお花と楽しそうな笑顔で満開でした。その後、中学校の畑で秋の楽習室用のお芋の植え付けの様子も見学できて、おまけつきの楽習室でした。

美加の台夏祭り 7月20日(日)

夏休み恒例、育成会主催の夏祭りが今年も盛大に行われました。少子化の折、年々お客さんが減ってきた感は否めませんが、趣向をこらした数々のお店や、中央ステージでのパフォーマンスで会場は大盛り上がり。

我々青指は、「フランクフルト」、「たこせん」、「花びら落とし」を出店、南花台からのご協力も頂き、おかげ様で盛況の内終えることができました。

